

令和5年度大船渡市社会教育委員定例会議

日 時：令和6年3月15日（金）午前10時

場 所：大船渡市役所 地階大会議室

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 社会教育委員の紹介

4 報 告

報告第1号 令和5年度生涯学習事業の実施状況について

5 協 議

議案第1号 令和6年度社会教育関係団体への補助金交付について

議案第2号 令和6年度生涯学習事業計画（案）について

6 そ の 他

7 閉 会

大船渡市社会教育委員名簿

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日

No.	氏名	区分	所属等	備考
1	伊藤英子	学識経験者		
2	志田秀香	学識経験者		
3	鈴木直樹	学識経験者		
4	鎌田志穂子	学識経験者		
5	佐藤惟司	学識経験者	大船渡市地区公民館連絡協議会	R 5. 6. 27～
6	及川久美子	学識経験者	大船渡市各種女性団体連絡協議会	
7	熊谷君子	学識経験者	国際ソロプチミスト大船渡	
8	富澤康磨	学識経験者	大船渡保育会	
9	佐々木好子	社会教育関係者	大船渡市地域婦人団体連絡協議会	
10	三浦素子	社会教育関係者	大船渡市芸術文化協会	
11	袖野貴雄	社会教育関係者	大船渡市PTA連合会	R 5. 6. 27～
12	志田真理子	家庭教育活動者		
13	渡辺信子	学校教育関係者	綾里小学校長	
14	佐々木哲	学校教育関係者	第一中学校長	

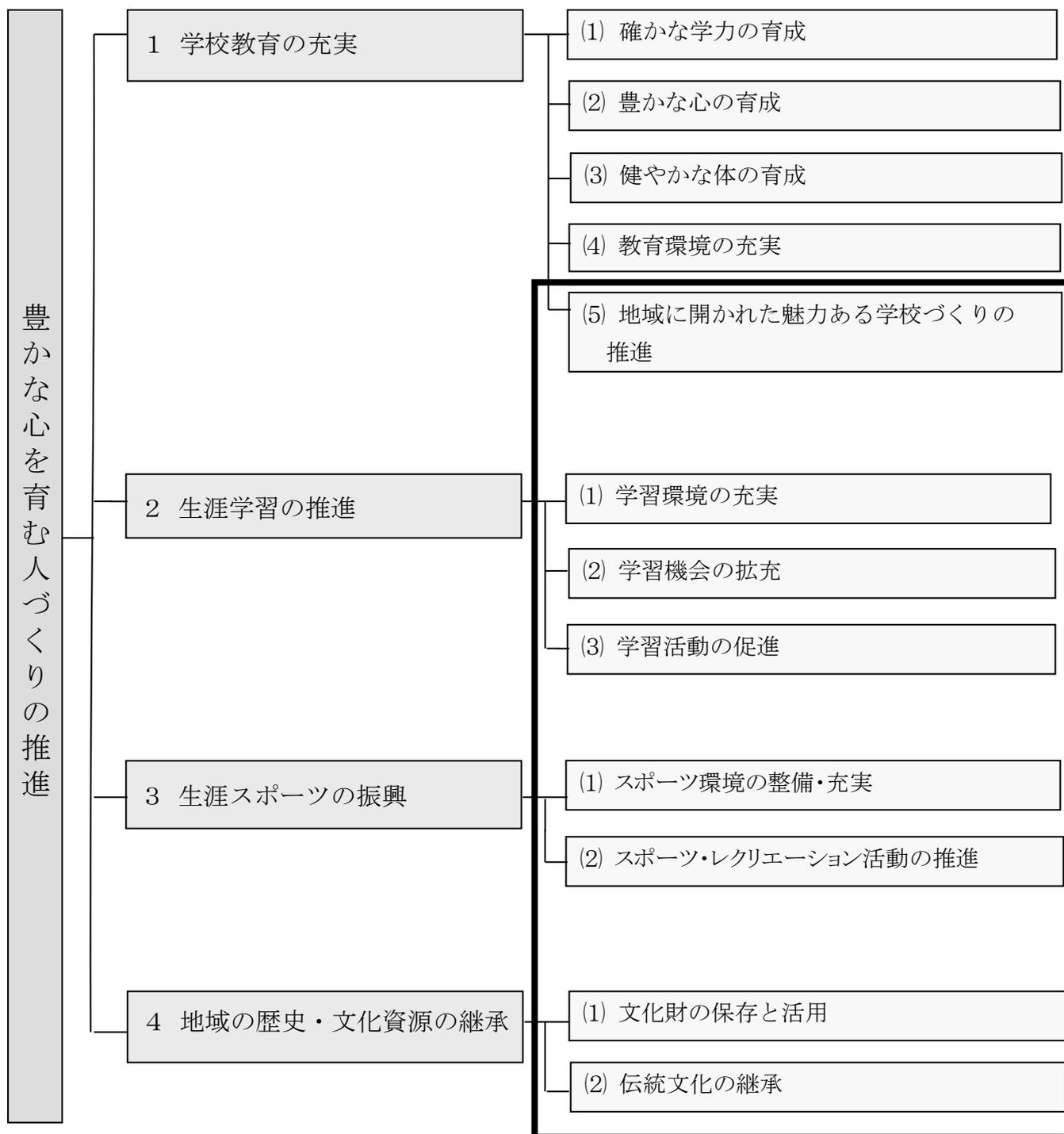
〈順不同〉

大船渡市教育振興基本計画（令和3年度～令和7年度）の体系

【基本方針】

【施策の基本方向】

【基本事業】

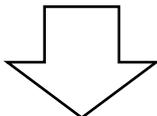


※ 社会教育関連事業

報告第1号 令和5年度生涯学習事業の実施状況について

施策1 学校教育の充実

基本事業 (5)地域に開かれた魅力ある学校づくりの推進	イ 地域学校協働活動等の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働本部を設置し、地域住民の経験等を地域社会に生かし、学校と地域を結びつける人材を育成 ・地域学校協働本部は地域密着型の活動拠点として、学校支援や学習支援など教育活動に参画し、学校を核とした地域づくりを推進 ・地域の協力により多様な体験・活動を充実し、児童生徒が安全に過ごせるように支援 		
主な取組事項	担当	実施時期	取組内容
地域学校協働本部事業	生涯学習課	通年	スクールガード、地域コーディネーター及び地域ボランティアの配置による学校支援 <ul style="list-style-type: none"> ・スクールガード【11校40人配置】 ・地域コーディネーター【11校に9人、生涯学習課に1人配置】 ・学校支援活動地域ボランティア【図書支援14校17人、金管指導1校2人配置】 学校運営協議会活動への支援による教育振興運動の推進



施策1 学校教育の充実

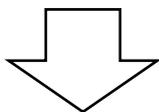
対象	意 図	成 果 指 標	目 標	実 績	
			R7	R3	R4
市内小中学校児童生徒	「知・徳・体」の調和が図られ、人間性豊かに成長する	「学校に行くのが楽しい」と答えた児童の割合（全国学力・学習状況調査）	90.0%	85.0%	85.1%
		「学校に行くのが楽しい」と答えた生徒の割合（全国学力・学習状況調査）	85.0%	88.0%	83.5%
総 括	<p>令和2年度で終了した補助制度（被災者支援総合交付金）に代わり、令和3年度から新たな補助制度（学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金）を活用し、スクールガード、地域コーディネーター及び地域ボランティアを配置していたところであるが、今年度も同補助金を活用し、地域学校協働本部事業を継続して実施できた。</p> <p>スクールガード配置事業においては、スクールガードの配置により、登下校時の徒歩通学の児童・生徒の安全を確保した。</p> <p>学校支援事業においては、令和4年度からコミュニティ・スクールが本格稼働となったことに伴い、希望のあった11校に地域コーディネーターを配置し、地域住民のより積極的な地域学校協働活動への参画を促した。また、学校のニーズに合わせ、14校に地域ボランティアを配置し、学校支援を実施した。</p> <p>また、教育振興運動に係る活動は、学校運営協議会と地域学校協働本部とが一体となって行った。</p> <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働活動を持続的に推進するための、地域と学校をつなぐコーディネート人材の配置及び地域人材の安定的確保 				

施策2 生涯学習の推進

<p>基本事業 (1)学習環境の充実</p>	<p>ア 生涯学習活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育施設や市民文化会館、学校等を活用した生涯学習活動を推進 ・各施設の更なる利用促進 <p>イ 社会教育施設・設備の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の多様なニーズに対応した社会教育施設・設備の充実 ・老朽化した社会教育施設の適切な維持管理 ・生涯学習活動の核となる市立公民館の学習環境の一層の充実 ・地域公民館の新築・改修等に係る支援の実施 ・指定管理者と連携し、市民サービスの向上と効率的・効果的な施設運営を図るとともに、市民の読書傾向等を踏まえ、多分野にわたる蔵書形成（図書館） ・市民への資料の提供や紹介等、レファレンスサービスを充実（図書館） ・国指定文化財や各種資料等の収集・適正な保存を図り、企画展示等による利用促進（博物館） 		
<p>主な取組事項</p>	<p>担 当</p>	<p>実施時期</p>	<p>取 組 内 容</p>
<p>地域社会教育振興事業費補助事業</p>	<p>生涯学習課</p>	<p>4～6月</p>	<p>市内11地区公民館に対して運営費補助金を交付</p>
<p>地域公民館整備事業費補助事業</p>		<p>通年</p>	<p>地域公民館の新築、修繕等に対して補助金を交付</p>
<p>施設の維持管理業務の民間委託</p>	<p>中央公民館</p>	<p>通年</p>	<p>カメラアホール・三陸公民館の維持管理業務を指定管理者に委託</p>
<p>施設・設備の整備</p>		<p>通年</p>	<p>カメラアホール・三陸公民館・地区公民館の施設修繕等 <ul style="list-style-type: none"> ・大船渡地区公民館排煙窓修繕 ・三陸公民館浄化槽制御盤修繕 ・地区公民館消防設備修繕 ・カメラアホール及び三陸公民館Wi-Fi環境整備 </p>
<p>施設・設備の維持管理</p>	<p>市民文化会館 図書館</p>	<p>随時</p>	<p>施設の修繕、各種維持管理業務の委託等 <ul style="list-style-type: none"> ・空調設備更新 </p>
<p>図書館資料の収集、整理保存</p>	<p>図書館</p>	<p>通年</p>	<p>図書館資料の受入・蔵書点検</p>
<p>各種図書館サービスの実施</p>		<p>通年</p>	<p>レファレンスサービス、複写サービス等</p>
<p>施設・設備の維持管理</p>	<p>博物館</p>	<p>通年</p>	<p>施設・設備の修繕、各種維持管理業務の委託、常設展示（荒れ狂う海 津波コーナー）改修</p>
<p>基本事業 (2)学習機会の拡充</p>	<p>ア 魅力ある学習プログラムの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会の変化に伴う課題や市民の多様なニーズを把握し、魅力ある学習プログラムを提供 ・生涯学習関連情報を収集・周知 <p>イ 世代に応じた講座等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代を対象に、家庭教育や子育てに関するセミナーを開催 ・若者の郷土愛や地域の絆を醸成し、青少年の体験活動などの機会を提供 ・高齢者学級等の充実 <p>ウ 施設の特色を生かした学びの提供</p> <p><市立公民館></p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携協定を締結している大学や地域の各種団体との連携、リカレント教育の視点を取り入れ学習ニーズや地域課題に対応した各種講座の開催 ・学びを支える人材の育成と指導者の充実 <p><図書館></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各世代を対象とした多分野の企画展や読書会の企画運営 ・低年齢層を対象とした読み聞かせ会の開催 ・移動図書館車で市内を巡回 <p><博物館></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各分野の企画展や体験ワークショップの開催、市ホームページで収蔵品を公開 		
<p>主な取組事項</p>	<p>担 当</p>	<p>実施時期</p>	<p>取 組 内 容</p>
<p>生涯学習情報の提供</p>	<p>各課・館</p>	<p>通年</p>	<p>いきいきカレンダー・館報「カメラ」作成（第8号まで発行）、市HP・広報紙・LINE・Xによる提供</p>

主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
生きがいセミナー	中央公民館	5～12月	高齢者の生きがいや教養の向上に資するため学習会を開催【参加：1,251人（57回開催）】
地区連携講座		9～3月	各地区公民館と連携して、地区住民を対象に生活に役立つ知識や文化・教養、地域課題等に関する学習会を開催【参加：374人（18回開催）】
市民講座		11～12月	大学等と連携し、共通テーマに関する専門的分野（国際交流を含む）の学習機会を提供【参加：54人（4回開催）】
家庭教育学級		6～2月	子どもの成長期における家庭や地域が果たす教育的役割や、課題等に関する学習機会を提供（小中学校、こども園等で開催）【参加：443人（9回開催）】
英語体験教室		6・11月	国際コミュニケーション能力の育成や国際理解の増進を目的とした英語スクールを開催【参加：40組80人（2回開催）】
青少年体験学習事業		7・12月	子どもたちの自主的な活動の促進と健全育成のため様々な体験学習の機会を提供【参加：25組53人（2回開催）】
市民IT講座		12～2月	総務省事業を活用した民間主導によるIT活用力を強化することを目的とした初級者向けIT講座を開催【参加：289人（20回開催）】
ふるさと教育講座		10～12月	中学校生徒を対象にふるさとに対する愛着心を培い、将来、大船渡に定住してもらえるようにするため、産金を中心とした大船渡市や気仙管内の歴史の講話を開催（東朋・第一・大船渡・末崎中学校）【参加：689人（各校1回開催）】
おはなしパレード	図書館	通年	未就学児・児童等を対象とした絵本の読み聞かせ等のおはなし会の開催（月2回）
ブックスタート事業		通年	7カ月児健康相談の際、絵本をプレゼントするなど、乳児期からの本と触れ合う機会の提供（毎月）
おたのしみ親子劇場		12月	子どもと保護者を対象とした読書ボランティアと人形劇グループによる公演
図書館資料の展示		通年	読書週間等との連動や、市各部署・各団体等と連携するなど、時宜に応じて多分野にわたる企画図書展等の開催
講座等読書推進関連事業		随時	市民ニーズを踏まえた講座等の開催
「読書週間」等連携事業		年2回	「読書週間」「岩手の読書週間」の開催に併せ、連携事業を実施
図書館資料の供用		通年	図書の閲覧、貸出
移動図書館車の巡回		通年	小中学校及び遠隔地住民等への図書館サービスの提供
読書推進事業		通年	指定管理者による読書推進等自主事業の実施
職場体験・見学等の受入	図書館	随時	・中学生の職場体験の受入【参加：9人（8、10月）】 ・小学生生活科等の見学の受入【参加：283人（9～11月）】
	博物館	随時	・中学生・高校生の職場体験、 ・大学生の博物館実習【参加：1人（8月）】 ・学校等の団体利用の受入
博物館教育普及事業	博物館	通年	・地質観察会【参加：52人（5月）】 ・教員のための博物館の日【参加：26人（7月）】 ・土器製作会【参加：30人（7～8月）】 ・博物館講座【参加：11月10人（11・2月）】 ・博物館スクール【参加：4校131人（随時）】

基本事業 (3)学習活動の促進	ア 学習活動の支援 ・生涯学習活動指導者の育成、確保 ・学習成果を生かし自主的な活動ができるよう支援し、学習成果の発表機会を創出 ・地区公民館長や地域公民館長を対象とした研修を実施 ・生涯学習情報紙の発行やインターネットの活用等により、生涯学習情報を発信 ・市民活動団体、高等教育機関や企業等との連携促進 イ 文化芸術活動の促進 ・文化芸術活動の活性化や人材育成を支援し、情報収集・発信を実施 ・新たな参加団体を掘り起こしながら市民芸術祭を実施 ・小・中学校に芸術家などを派遣するなど文化芸術に親しむ機会の充実 ・地区公民館における文化祭の開催を支援 ・各種文化芸術行事の企画・実施に、市民や市民活動団体の参画を促進		
	主な取組事項	担 当	実施時期
社会教育関係団体活動支援事業	生涯学習課	4～6月	各種社会教育団体等への補助金（負担金）交付
市民芸術祭	市民文化会館	5～3月	実行委員会を組織し各種部門の舞台発表、展示等を開催 【洋舞、器楽など17部門、20事業実施】
児童生徒芸術文化鑑賞		9月	市内及び住田町立有住中学校生徒を対象に 「東日本大震災復興支援コンサート 歌の玉手箱」を開催 【鑑賞者数：739人（うち生徒686人）】
市民文化会館自主事業		4～3月	クラシックコンサート、演劇、ミュージカル等、舞台公演を中心に14事業を実施 【7事業終了、来場者数等：2,654人（1月末時点）】

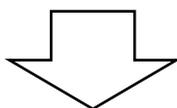


施策2 生涯学習の推進

対 象	意 図	成 果 指 標	目 標		
			R7	R3	R4
市民	主体的に学ぶことを通じて自己実現を図る	「日頃、何らかの学習活動に取り組んでいる」と答えた市民の割合（市民意識調査）	40.0%	13.7%	18.3%
		「日頃、生涯学習活動で学んだ成果を生かしている」と答えた市民の割合（市民意識調査）	60.0%	61.3%	48.0%
総 括	<p>新型コロナウイルス感染症が5類移行になり、生涯学習関連講座等がコロナ禍前のように実施することができた。</p> <p>特にIT講座については、昨年度に引き続き、総務省事業を活用した民間主導による実施により、地区及び中央開催ができたことや、図書館図書の情報タグ化など、市民の生活やニーズの変化とともにデジタル化が大きく進む傾向にある。</p> <p>このような中、主体的に学習に取り組む市民の割合が低いことから、上記を踏まえ、より一層ニーズに応じた学習機会の提供を図る必要がある。</p> <p>芸術文化活動については、4年ぶりに行動制限がない中で実施することができ、昨年以上に各団体の活動量が増えたことや、コロナ禍以前と同規模で市民芸術祭を開催することができ、市民の創作意欲、活動意欲を高めることができた。</p> <p>また、市民文化会館において、自主事業のほか各催しにおいて、自粛傾向が緩和され、来場者が増加していることから、市民の芸術文化の活性化と施設の利用促進が図られた。</p> <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民のニーズにあった公民館主催事業の実施や生涯学習・社会教育各施設の利用促進 ・生涯学習環境や情報の充実 ・芸術文化活動の促進のための人材育成 				

施策3 生涯スポーツの振興

基本事業 (1)スポーツ環境の整備・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・市民に安全かつ気軽にスポーツ・レクリエーションに親んでもらう環境づくりを推進する。 ・スポーツ施設の適切かつ効率的な運営と利便性の向上を図る。 		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
施設整備事業	生涯学習課	未定	赤崎グラウンド案内誘導看板設置
スポーツ施設等管理運営業務委託		通年	市内スポーツ13施設：(一財)大船渡市スポーツ協会
学校体育施設開放事業		通年	市内小中学校（15校）のグラウンドや体育館を市民に開放
基本事業 (2)スポーツ・レクリエーション活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・一般財団法人大船渡市スポーツ協会やスポーツ推進委員、学校体育関係団体などと連携して、スポーツ・レクリエーションの推進体制の整備・充実を図るとともに、指導者の養成・確保に努める。 ・ニュースポーツを取り入れた交流会や講演会、教室などを開催するとともに、各種スポーツ大会の開催支援やイベントの誘致などを推進する。 ・各種スポーツ大会などの開催に当たっては、交流人口の拡大にも配慮して取り組む。 		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
各種研修会参加事業	生涯学習課	7～9月	気仙地区、岩手県及び東北地区のスポーツ推進委員研修会参加 全国（青森開催：無表彰により不参加）
市民体育大会の開催		6月～	柔道、グラウンド・ゴルフ、テニス、卓球、ゲートボールなど 10種目程度の競技を開催
スポーツ教室の開催		5月～	陸上競技やグラウンド・ゴルフ、テニス、柔道のほか、スポーツ 体験会など10教室を開催
大船渡新春ロードレース大会の開催		1月	ロードレース大会の事前準備、当日の大会運営 令和6年1月7日開催
スポーツ交流推進事業		通年	スポーツ合宿の誘致 大船渡・住田定住自立圏域スポーツ合宿支援補助の活用を周知 ・8/8～8/10盛岡南高校バスケット部に70,000円補助
大船渡アスリート応援団		通年	当応援団公認アスリートに対するSNSを活用した応援のほか、 バレーボール教室やプロ野球本拠地球場での協賛試合を開催 ・5/5デンソーテンバレーボール教室開催 【参加：気仙管内小中学生9チーム約100人、高校生補助員】 ・8/2三陸・大船渡パーフェクトナイター開催 【参加：市民観戦事業25席の申込み、辞退等により14席分を 配布、当日のZOZOマリンスタジアムの入場者数は22,898人】
大船渡ポートサイドバレーボール大会の開催		9月	バレーボール大会の事前準備、当日の大会運営 ・9/9～10開催 【エントリー：32チーム307人 参加：28チーム263人】
スポーツ推進審議会		年2回	スポーツ推進計画の評価・検証及び今後のスポーツ振興の在り方 などについて協議
東京2020オリンピックレガシー継承事業		通年	3×3 OFUNATO CUP、いわてスーパーキッズ選出児童・生徒への 支援 ・10/8開催3×3 OFUNATO CUP 【参加：一般10チーム、中学生8チーム】



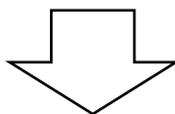
施策3 生涯スポーツの振興

対象	意 図	成 果 指 標	目 標		
			R7	R3	R4
市民	生涯にわたってスポーツに親しむ	「日頃から継続して何かスポーツを行っている」と答えた市民の割合（市民意識調査）	19.0%	13.5%	14.2%
		市民一人が一年間にスポーツ施設を利用する回数（生涯学習課業務取得）	8.0回	6.7回	7.2回
		スポーツクラブ等の登録者数（生涯学習課業務取得）	1,300人	1,153人	1,091人
総 括	<p>令和5年度は、9月に大船渡ポートサイドバレーボール大会を、1月には大会名を改め大船渡新春ロードレース大会を開催するなど、諸事業を実施し、生涯スポーツを推進することができた。特に大船渡アスリート応援団事業の一環として実施した5月のデンソーテンレッドフェニックスを迎えてのバレーボール教室と、8月のZOZOマリンスタジアムにおける千葉ロッテマリーンズ主催大船渡市冠協賛試合の開催については、参加者や関係者から高い評価を得ており、スポーツ振興やシティプロモーションに一定の成果をあげるなど、スポーツを通じたまちづくりの推進において、さらなる振興の可能性を見出すことができた。</p> <p>スポーツ施設については、大船渡市スポーツ施設整備基本計画に基づき、主要施設を中心に利用形態の把握やニーズ調査などを行い、今後の施設の在り方について検討を深めた。厳しい財政状況の中、整備に係る予算が限られることから、大船渡市スポーツ施設整備基本計画及び維持管理手法の見直しを進めるなどしながら、整備費用の縮減に努める。</p> <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> 働き手世代や高齢者に対するスポーツ機会の提供、環境整備 近隣自治体などとの広域連携を生かしたスポーツ合宿支援の更なる促進 スポーツ施設の長寿命化、機能向上などの推進 				

施策4 地域の歴史・文化資源の継承

基本事業 (1)文化財の保存と活用	<p>ア 指定文化財等の保存と活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化財保存活用地域計画の策定推進 重要文化財や史跡等の適切な管理、個人所有文化財の保存・管理の指導、助言 地域社会全体での保護と継承に向けた体験活動や講演会の実施 重要な文化遺産、伝統文化の調査と文化財指定 <p>イ 埋蔵文化財の保護</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切な発掘調査・試掘調査の実施、調査成果の報告書の作成、公開 出土品の適切な管理・保存、展示等による活用 <p>ウ 博物館等における公開</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の歴史や文化遺産、伝統文化に係る特別展や企画展を開催 収蔵資料の展示やインターネットでの発信により、交流人口の拡大を図る 				
	主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容	
	文化財保護管理事業	教育総務課	通年	文化財パトロール、熊野神社環境調査、解説板改修、史跡刈払い等	
	埋蔵文化財発掘調査		4月～	個人住宅建設に伴う発掘調査に係る室内整理作業	
開発行為に係る埋蔵文化財の保護指導	随時		<ul style="list-style-type: none"> 事業者、事業担当部署からの開発行為に係る埋蔵文化財包蔵地の該当の有無照会への対応 工事立会及び本調査の必要性を判断する試掘調査の実施 		
地域の特色を活かした埋蔵文化財活用事業	教育総務課	4月～	<ul style="list-style-type: none"> 国指定三史跡パンフレットの作成（10月：2,000部） 出張展示「縄文の顔～ちょっとのぞいてみませんか～」【参加：123人（10月）】 蛸ノ浦貝塚・下船渡貝塚国史跡指定90周年記念講演会【参加：50人（11月）】 文化財めぐり【参加：18人（11月）】 埋蔵文化財台帳整理等 		

主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
資料の収集・提供	図書館	通年	郷土資料等の収集・保存及び閲覧・貸出等
博物館収集保管事業	博物館	通年	・資料の収集・整理・保管（随時） ・収蔵庫等の密閉燻蒸（9～10月） ・資料整理計画の策定等 ・資料のインターネットでの公開等
博物館調査研究事業		通年	気仙地域出土資料調査、気仙地域ジオサイト調査等
博物館展示事業		通年	・特別陳列「新収蔵品展Ⅰ～なつかしの風景～」及び展示解説会【来場者数：1,956人（6～9月）】 ・企画展「蛸ノ浦貝塚・下船渡貝塚 発掘物語」及び展示解説会【来場者数：757人（10～1月）】 ・特別陳列「新収蔵品展Ⅱ～市民があつめた岩石と化石～」及び展示解説会（2月～令和6年6月） ・三陸ジオパークコーナー（通年）
基本事業 (2)伝統文化の継承	ア 伝統文化を契機とする交流促進 ・多彩な伝統文化の発表の場を確保と交流機会の拡充 ・大船渡市郷土芸能協会など民俗芸能活動団体への支援 ・市外の民俗芸能との交流イベントによる伝統文化の魅力発信と文化交流の促進 イ 後継者の育成と記録保存 ・文化財思想の普及啓発、民俗芸能団体等への情報提供と相談体制等の拡充 ・地域や団体との連携・協力による民俗芸能に係る後継者や指導者の確保と育成 ・資料調査		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
吉浜のスネカへの支援	教育総務課	1月	情報発信と行事での報道対応等
地域文化財総合活用推進事業		通年	大船渡市郷土芸能活性化事業実行委員会による国庫補助事業申請についての指導
三陸国際芸術推進事業		通年	・三陸国際芸術推進委員会が実施する各種事業の情報発信 ・「三陸芸能大発見サミット」（10月）への支援



施策4 地域の歴史・文化資源の継承

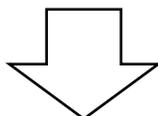
対 象	意 図	成 果 指 標	目 標	実 績	
			R7	R3	R4
市民	郷土の伝統や文化を知り、郷土に誇りと愛着を持つ	「郷土の伝統文化や文化財を大切にしたい」と答えた市民の割合（市民意識調査）	80.0%	72.6%	74.4%
総 括	<p>指定文化財等の保存については、末崎町中森の熊野神社が所有する文化財に係る環境調査の実施をはじめ、現状把握と指導・支援に取り組み、適切な管理を推進した。</p> <p>埋蔵文化財の保護については、発掘調査に係る報告書の確実な刊行が求められる中、2調査分の報告書を完成させることができた。また、活用事業においては、蛸ノ浦貝塚と下船渡貝塚の国史跡指定90周年記念事業として、講師に縄文研究の第一人者を招いた記念講演会をはじめ、三史跡パンフレット新版の作製、出張展示、文化財めぐり等を実施し、縄文遺跡の魅力発信を行うとともに、史跡への理解の促進と関心の向上を図った。</p> <p>博物館においては、企画展等を開催し、地域の特色豊かな歴史、自然、文化に対する興味関心を喚起した。</p> <p>伝統文化の継承については、大船渡市郷土芸能活性化事業実行委員会が実施した「大船渡市民俗芸能継承フェスティバルpart1」の補助金申請等事務やイベント実施に係る支援を行い、民俗芸能の魅力発信と後継者養成の場を創出することができた。</p> <p>ユネスコ無形文化遺産「吉浜のスネカ」については、東京都で開催された、来訪神行事保存・振興全国協議会担当者会議に出席し、他地域の来訪神行事実施団体等との情報交換を行った。また、行事での報道対応等支援を行った。</p> <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> 指定文化財をはじめとした地域の様々な歴史・文化資源の掘り起こしとシビックプライドの醸成 指定文化財等の継承に係る課題把握と持続可能な保護体制の確立 少子高齢化・人口減少が進行する社会情勢を踏まえた、民俗芸能の後継者確保対策の充実 文化財を核とするシティープロモーションの展開とICTの活用 				

大船渡市総合計画前期基本計画

施策の大綱（政策）2 安心が確保されたまちづくりの推進

施策6 とともに支えあう地域づくりの推進

基本事業 ⑤青少年健全育成の推進	・関係機関・団体等と情報共有や連携を図りながら各種事業を展開し、地域全体で青少年の非行防止と健全育成を推進		
主な取組事項	担当	実施時期	取組内容
大船渡市二十歳のつどい	生涯学習課	1月	・次世代を担う青年の二十歳という人生の節目を祝い、励ますとともに、新たな自覚を持って飛躍することを期待し、二十歳のつどいを令和6年1月7日に開催 ・新成人(18歳)へ、お祝いメッセージ等の配布
わたしの主張気仙地区大会		8月	気仙管内各中学校からの推薦者による発表



大船渡市総合計画前期基本計画

施策の大綱（政策）2 安心が確保されたまちづくりの推進

施策6 とともに支えあう地域づくりの推進

対象	意 図	成 果 指 標	目 標	実 績	
			R7	R3	R4
市民	地域で互いに支え合う。住民の主体的な活動がなされる。	「何事も助け合える地域である」と答えた市民の割合（市民意識調査）	50.0%	40.6%	38.4%
		「支援が必要な人に対して、手助けしたいと思っている」と答えた市民の割合（市民意識調査）	80.0%	65.9%	63.6%
		「住民主体の地区・地域活動、まちづくり活動が活発に行われている」と答えた市民の割合（市民意識調査）	30.0%	28.7%	26.1%
総 括	<p>成人式については、これまでどおり20歳を迎える方を対象に、令和4年度から名称を「二十歳のつどい」として開催し、大人としての責任と地域社会の一員として貢献する意識の醸成が図られた。</p> <p>令和5年度の開催に当たっては、一般参観の入場制限をなくし、座席について、1席空けず詰めて座ることを可としたことなど、コロナ禍前とおおむね同様の内容で開催することができた。二十歳のつどい対象者全体の出席率は80.5%（前回75.6%）、市内中学校卒業者の出席率は86.1%（前回80.4%）であり、令和4年度と比べ、大幅に上昇した。また、式典当日に出席するのが困難な対象者及びその家族のために、特設サイトを開設し、式典の様子をオンライン配信するほか、各中学校の思い出動画や啓発パンフレット等掲載し、出席の可否に関わらず、対象者が相互に交流できるようにした。</p> <p>新成人（18歳）への対応については、ふるさと（地元）の価値の再認識及び愛着・誇りの醸成の機会を創出するための取組として、市長からのお祝いメッセージ、市政情報等を紹介するリーフレット、施設無料利用券を配布する（2月末）。</p> <p>「わたしの主張」については、自分の気持ちを表現する弁論の場が提供されたことにより、中学生が地域社会との関わりについて考える契機となった。</p> <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新成人（18歳）等に対する市の魅力や故郷に対する意識付け ・非行防止・防犯対策から学校教育・社会教育・まちづくり活動等をより効果的に推進していくため、関係組織・団体等との更なる連携 				

議案第1号 令和6年度社会教育関係団体への補助金交付について

令和6年度に社会教育関係団体に交付しようとする補助金について、社会教育法第13条の規定により、社会教育委員会議の意見を求めます。

令和6年3月15日

大船渡市教育委員会

教育長 小松伸也

社会教育法 抜粋

(審議会等への諮問)

第13条 国又は地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあつては文部科学大臣が審議会等（国家行政組織法（昭和23年法律第120号）第8条に規定する機関をいう。第51条第3項において同じ。）で政令で定めるものの、地方公共団体にあつては教育委員会が社会教育委員の会議（社会教育委員が置かれていない場合には、条例で定めるところにより社会教育に係る補助金の交付に関する事項を調査審議する審議会その他の合議制の機関）の意見を聴いて行わなければならない。

令和6年度社会教育関係団体への補助金交付一覧表

補助金の名称	交付先団体名等	補助金額
① 地域社会教育振興事業費補助金	各地区公民館	13,000,000 円 (13,309,000 円)
② 地域公民館整備事業費補助金	各地域公民館	1,500,000 円 (1,500,000 円)
③ 社会教育団体等育成補助金	大船渡市地域婦人団体連絡協議会	120,000 円 (150,000 円)
	大船渡市PTA連合会	25,000 円 (50,000 円)
④ 大船渡市芸術文化協会運営事業補助金 (大船渡市芸術文化協会育成費補助金)	大船渡市芸術文化協会	1,500,000 円 (1,600,000 円)
⑤ 大船渡市郷土芸能協会育成費補助金	大船渡市郷土芸能協会	565,000 円 (565,000 円)

※ 補助金額の（）内は、令和5年度補助金交付額

※ ④ 大船渡市芸術文化協会運営事業補助金は、令和6年4月1日から施行

議案第2号 令和6年度生涯学習事業計画（案）について

施策1 学校教育の充実

基本事業 (5)地域に開かれた魅力ある学校づくりの推進	イ 地域学校協働活動等の推進		
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働本部を設置し、地域住民の経験等を地域社会に生かし、学校と地域を結びつける人材を育成 ・地域学校協働本部は地域密着型の活動拠点として、学校支援や学習支援など教育活動に参画し、学校を核とした地域づくりを推進 ・地域の協力により多様な体験・活動を充実し、児童生徒が安全に過ごせるように支援 		
主な取組事項	担当	実施時期	取組内容
地域学校協働本部事業	生涯学習課	通年	スクールガード、地域コーディネーター及び地域ボランティアの配置による学校支援 学校運営協議会活動への支援による教育振興運動の推進

施策2 生涯学習の推進

基本事業 (1)学習環境の充実	ア 生涯学習活動の推進		
	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育施設や市民文化会館、学校等を活用した生涯学習活動を推進 ・各施設の更なる利用促進 		
	イ 社会教育施設・設備の整備		
	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の多様なニーズに対応した社会教育施設・設備の充実 ・老朽化した社会教育施設の適切な維持管理 ・生涯学習活動の核となる市立公民館の学習環境の一層の充実 ・地域公民館の新築・改修に係る支援の実施 ・指定管理者制度を導入し、市民サービスの向上と効率的・効果的な施設運営を図るとともに、市民の読書傾向等を踏まえ、多分野にわたる蔵書形成（図書館） ・市民への資料の提供や紹介等、レファレンスサービスを充実（図書館） ・国指定文化財や各種資料等の収集・適正な保存を図り、企画展示等による利用促進（博物館） 		
主な取組事項	担当	実施時期	取組内容
地域社会教育振興事業費補助事業	生涯学習課	4～6月	市内11地区公民館に対して運営費補助金を交付
地域公民館整備事業費補助事業		通年	地域公民館の新築、修繕等に対して補助金を交付
施設の維持管理業務の民間委託	中央公民館	通年	カメラホール・三陸公民館の維持管理業務を指定管理者に委託
施設・設備の整備		通年	カメラホール・三陸公民館・地区公民館の施設修繕等 ・カメラホールトイレ改修（洋式化）工事 ・カメラホール高圧ケーブル・高圧気中開閉器交換 ・大船渡地区公民館屋根改修工事
施設・設備の維持管理	市民文化会館 図書館	随時	施設の修繕等
図書館資料の収集、整理保存	図書館	通年	図書館資料の受入・蔵書点検
各種図書館サービスの実施		通年	レファレンスサービス、複写サービス等
施設・設備の維持管理	博物館	通年	施設・設備の修繕、各種維持管理業務の委託、常設展示（荒れ狂う海コーナー東側）改修

基本事業 (2)学習機会の拡充	ア 魅力ある学習プログラムの提供 ・社会の変化に伴う課題や市民の多様なニーズを把握し、魅力ある学習プログラムを提供 ・生涯学習関連情報を収集・周知 イ 世代に応じた講座等の実施 ・子育て世代を対象に、家庭教育や子育てに関するセミナーを開催 ・若者の郷土愛や地域の絆を醸成し、青少年の体験活動などの機会を提供 ・高齢者学級等の充実 ウ 施設の特徴を生かした学びの提供 <市立公民館> ・連携協定を締結している大学や地域の各種団体との連携、リカレント教育の視点を取り入れ学習ニーズや地域課題に対応した各種講座の開催 ・学びを支える人材の育成と指導者の充実 <図書館> ・各世代を対象とした多分野の企画展や読書会の企画運営 ・低年齢層を対象とした読み聞かせ会の開催 ・移動図書館車で市内を巡回 <博物館> ・各分野の企画展や体験ワークショップの開催、市ホームページで収蔵品を公開		
	主な取組事項	担 当	実施時期
生涯学習情報の提供	各課・館	通年	いきいきカレンダー・館報「カメリア」作成、市HP・広報紙・LINE・Xによる提供
生きがいセミナー	中央公民館	5～12月	高齢者の生きがいや教養の向上に資するため学習会を開催
地区連携講座		5～3月	各地区公民館と連携して、地区住民を対象に生活に役立つ知識や文化・教養、地域課題等に関する学習会を開催
市民講座		7～12月	大学等と連携し、共通テーマに関する専門的分野（国際交流を含む）の学習機会を提供
家庭教育学級		5～2月	子どもの成長期における家庭や地域が果たす教育的役割や、課題等に関する学習機会を提供（小中学校、こども園等で開催）
英語体験教室		6・11月	国際コミュニケーション能力の育成や国際理解の増進を目的とした英語スクールを開催
青少年体験学習事業		7～12月	子どもたちの自主的な活動の促進と健全育成のため様々な体験学習の機会を提供
市民IT講座		5～1月	IT活用力を強化することを目的とした初級者向けIT講座を開催
ふるさと教育講座		6～12月	中学校生徒を対象にふるさとに対する愛着心を培い、将来、大船渡に定住してもらえるようにするため、ふるさとの良さや大船渡ならではの産業等についての講座を開催
おはなしパレード	図書館	通年	未就学児・児童等を対象とした絵本の読み聞かせ等のおはなし会の開催（月2回）
ブックスタート事業		通年	7・8カ月児健康相談の際、絵本をプレゼントするなど、乳児期からの本と触れ合う機会の提供（隔月）
おたのしみ親子劇場		12月	子どもと保護者を対象とした読書ボランティアと人形劇グループによる公演
読書会		随時	各世代を対象とした読書会等を開催
図書館資料の展示		通年	読書週間等との連動や、市各部署・各団体等と連携するなど、時宜に応じて多分野にわたる企画図書展等の開催
講座等読書推進関連事業		随時	市民ニーズを踏まえた講座等の開催
「読書週間」等連携事業		年3回	「読書週間」「こどもの読書週間」「岩手の読書週間」の開催に併せ、連携事業を実施
図書館資料の供用		通年	図書の閲覧、貸出
移動図書館車の巡回		通年	小中学校及び遠隔地住民等への図書館サービスの提供
読書推進事業		通年	指定管理者による読書推進等自主事業の実施
職場体験・見学等の受入		図書館	随時
	博物館	随時	中学生・高校生の職場体験、大学生の博物館実習、学校等の団体利用の受入
博物館教育普及事業	博物館	通年	生物観察会（7月）、教員のための博物館の日（7月）、釣針製作会（9月）、博物館講座（12・2月）、博物館スクール（随時）

基本事業 (3)学習活動の促進	ア 学習活動の支援		
	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習活動指導者の育成、確保 ・学習成果を生かし自主的な活動ができるよう支援し、学習成果の発表機会を創出 ・地区公民館長や地域公民館長を対象とした研修を実施 ・生涯学習情報紙の発行やインターネットの活用等により、生涯学習情報を発信 ・市民活動団体、高等教育機関や企業等との連携促進 		
	イ 文化芸術活動の促進		
	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術活動の活性化や人材育成を支援し、情報収集・発信を実施 ・新たな参加団体を掘り起こしながら市民芸術祭を実施 ・小・中学校に芸術家などを派遣するなど文化芸術に親しむ機会の充実 ・地区公民館における文化祭の開催を支援 ・各種文化芸術行事の企画・実施に、市民や市民活動団体の参画を促進 		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
社会教育関係団体活動支援事業	生涯学習課	4～6月	各種社会教育団体等への補助金（負担金）交付
市民芸術祭	市民文化会館	5～1月	各種部門の舞台発表、展示等を開催
舞台芸術鑑賞会		7月	住田町教育委員会と共催し、市内及び住田町内小学校5、6年生を対象に「劇団四季こころの劇場」を開催
市民文化会館芸術文化振興事業		4～3月	クラシックコンサート、ミュージカル等、舞台公演を中心に実施

施策3 生涯スポーツの振興

基本事業 (1)スポーツ環境の整備・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・市民に安全かつ気軽にスポーツ・レクリエーションに親しんでもらう環境づくりを推進する。 ・スポーツ施設の適切かつ効率的な運営と利便性の向上を図る。 		
	主な取組事項	担 当	実施時期
施設整備事業	生涯学習課	未定	赤崎グラウンド案内誘導看板設置
スポーツ施設等管理運営業務委託		通年	市内スポーツ13施設：（一財）大船渡市スポーツ協会
学校体育施設開放事業		通年	市内小中学校（15校）のグラウンドや体育館を市民に開放
基本事業 (2)スポーツ・レクリエーション活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・一般財団法人大船渡市スポーツ協会やスポーツ推進委員、学校体育関係団体などと連携して、スポーツ・レクリエーションの推進体制の整備・充実を図るとともに、指導者の養成・確保に努める。 ・ニュースポーツを取り入れた交流会や講演会、教室などを開催するとともに、各種スポーツ大会の開催支援やイベントの誘致などを推進する。 ・各種スポーツ大会などの開催に当たっては、交流人口の拡大にも配慮して取り組む。 		
	主な取組事項	担 当	実施時期
各種研修会参加事業	生涯学習課	7～9月	気仙地区、岩手県及び東北地区のスポーツ推進委員研修会参加
市民体育大会の開催		6月～	柔道、グラウンド・ゴルフ、テニス、卓球、ゲートボールなど10種目程度の競技を開催
スポーツ教室の開催		5月～	陸上競技やグラウンド・ゴルフ、テニス、柔道のほか、スポーツ体験会など10教室程度を開催
大船渡新春ロードレース大会の開催		1月	大会会場の事前準備、当日の大会運営
スポーツ交流推進事業		通年	スポーツ合宿の誘致
大船渡アスリート応援団		通年	当応援団公認アスリートに対するSNSを活用した応援のほか、バレーボール教室やプロ野球本拠地球場での協賛試合を開催
大船渡ポートサイドバレーボール大会の開催		9月	大会会場の事前準備、当日の大会運営
スポーツ推進審議会		年2回	スポーツ推進計画の評価・検証及び今後のスポーツ振興の在り方などについて協議
東京2020オリンピックレガシー継承事業		通年	3×3 OFUNATO CUP、いわてスーパーキッズ選出児童・生徒への支援

施策4 地域の歴史・文化資源の継承

基本事業 (1)文化財の保存と活用	ア 指定文化財等の保存と活用 ・文化財保存活用地域計画の策定推進 ・重要文化財や史跡等の適切な管理、個人所有文化財の保存・管理の指導、助言 ・地域社会全体での保護と継承に向けた体験活動や講演会の実施 ・重要な文化遺産、伝統文化の調査と文化財指定 イ 埋蔵文化財の保護 ・適切な発掘調査・試掘調査の実施、調査成果の報告書の作成、公開 ・出土品の適切な管理・保存、展示等による活用 ウ 博物館等における公開 ・地域の歴史や文化遺産、伝統文化に係る特別展や企画展を開催 ・収蔵資料の展示やインターネットでの発信により、交流人口の拡大を図る		
	主な取組事項	担 当	実施時期
文化財保護管理事業	教育総務課	通年	文化財パトロール、解説板設置改修、史跡刈払い、文化財保存修復補助（懸仏 附 宮殿形厨子）
史跡等公有化事業		4月～	国指定史跡大洞貝塚内民有地の買上げ、測量調査、補償業務等
埋蔵文化財発掘調査		4月～	個人住宅建設に係る発掘調査 室内整理作業
開発行為に係る埋蔵文化財の保護指導		随時	事業者、事業担当部署からの開発行為に係る埋蔵文化財包蔵地の該当の有無照会への対応 工事立会及び本調査の必要性を判断する試掘調査の実施
地域の特色を活かした埋蔵文化財活用事業	教育総務課	4月～	釣針製作会、ガイドマップの作成、講演会、出張展示、文化財めぐり、埋蔵文化財台帳整理等
資料の収集・提供	図書館	通年	郷土資料等の収集・保存及び閲覧・貸出等
博物館収集保管事業	博物館	通年	資料の収集・整理・保管（随時）、収蔵庫等の密閉燻蒸（9～10月）、資料整理計画の策定、資料のインターネットでの公開等
博物館調査研究事業		通年	気仙地域出土資料調査、気仙地域ジオサイト調査等
博物館展示事業		通年	新収蔵品展Ⅱ（2～6月）、釣針展（8～1月）、新収蔵品展（令和7年2月～）、三陸ジオパークコーナー（通年）
基本事業 (2)伝統文化の継承	ア 伝統文化を契機とする交流促進 ・多彩な伝統文化の発表の場を確保と交流機会の拡充 ・大船渡市郷土芸能協会など民俗芸能活動団体への支援 ・市外の民俗芸能との交流イベントによる伝統文化の魅力発信と文化交流の促進 イ 後継者の育成と記録保存 ・文化財思想の普及啓発、民俗芸能団体等への情報提供と相談体制等の拡充 ・地域や団体との連携・協力による民俗芸能に係る後継者や指導者の確保と育成 ・資料調査、映像化による記録保存		
	主な取組事項	担 当	実施時期
吉浜のスネカへの支援	教育総務課	1月	情報発信と行事への対応
地域文化財総合活用推進事業		通年	大船渡市郷土芸能活性化事業実行委員会による国庫補助事業申請についての指導
三陸国際芸術推進事業		通年	三陸国際芸術推進委員会が実施する各種事業への支援と情報発信

大船渡市総合計画前期基本計画

施策の大綱（政策）2 安心が確保されたまちづくりの推進

施策6 とともに支えあう地域づくりの推進

基本事業 ⑤青少年健全育成の推進	・関係機関・団体等と情報共有や連携を図りながら各種事業を展開し、地域全体で青少年の非行防止と健全育成を推進		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
大船渡市二十歳のつどい	生涯学習課	1月	・次世代を担う青年の二十歳という人生の節目を祝い、励ますとともに、新たな自覚を持って飛躍することを期待し、二十歳のつどいを開催 ・新成人(18歳)へ、お祝いメッセージ等の配布
わたしの主張気仙地区大会		8月	気仙管内各中学校からの推薦者による発表